

ポケットパーク「縁結びスクエア」オープン！



神門通りに新たな憩いの空間

一畑電車株、島根県、出雲市が共同で整備を進めてきた神門通りポケットパークが、出雲大社前駅の横に完成しました（愛称は「縁結びスクエア」）。登録文化財である一畑電車出雲大社前駅舎と一畑電車の車両「デハニ50形」を活かした観光スポットとして、また市民と観光客の休息・交流の場として、多くの方に利用していただければと思います。

縁結びスクエアには、芝生の広場、ベンチが配されており、広場からどなたでも「デハニ50形」を見ることができるようになっています。また、身障者用駐車場のほか、多目的トイレを含む公衆トイレも整備され、バリアフリー面での配慮もなされています。

広場の隣には一畑電車の「出雲大社前駅グラスハウス」内にカフェ・レストランがオープンしており、電鉄大社駅と一緒にあってとても魅力的な空間の誕生となりました。



オープニングイベント開催

9月15日（土）には、オープニングセレモニー・イベントが行われました。イベントでは、シャギリ太鼓の演奏やしまねっことの撮影会、夜にはビアガーデンも開催され、地元の方々や観光客など多くの人でにぎわいました。

愛称決定!!

神門通り交通広場 ▶ 神門通り広場

神門通りポケットパーク ▶ 縁結びスクエア

観光交流センター ▶ 神門通りおもてなしステーション



勢溜もにぎわい

ご縁横丁オープン

8月31日（金）には、勢溜に飲食や物販店9店舗の入った商業施設「ご縁横丁」がオープンとなりました。コの字型に並ぶ3棟の和風平屋建ての中に、ぜんざい餅や寿司、出雲そば、勾玉（まがたま）などのお店が並びます。

歩道幅員の広がった坂道部では、沿道建物関係者と出雲県土整備事務所とで何度も細かな調整が行われ、道路と店舗との一体的な構造が実現しました。

沿道建物関係者との協議の様子



オープンしたご縁横丁





ナビゲーター 日々雑感



- 茨城・50代男性…参拝ガイドをお渡しすると、「笠間市に分祀がありまして、今日は本庁に参拝に来ました」と常陸分祀の事をおっしゃっていました。出雲大社・常陸分祀は出雲大社の数ある分祀の中でも長野・諏訪大社と並ぶ素晴らしい靈験新たかな社。
- 堺／50代女性2人…大駐車場に車を停め、参拝に行かれたとのことです。まこもを持っていらっしゃいました。「どのように使うの?」と尋ねられたので、お風呂などに入れて健康を願うことをお伝えしました。これから一の鳥居まで戻り、順にくぐって再び参拝されるそうです。神話博をご存知なかったので、ご案内しました。
- 大社・80代男性…自転車にて、「神門市に行こうと思って來た。ご縁横丁の餅まきにもいかかとおもっちゃっただけも、坂がえなげでいいんけん、やめたわ



神門通りおもてなしステーションも

[facebook 縁を結ぶ出雲國のまちあるき「エイブリル」](#)

[twitter 神門通りPR館「ツイッター」](#)

[Ameba 神門通りPR館「ブログ」](#)

開館日: ~平成25年3月31日

※期間中、都合によりPR館をお休みする日もあります

開館時間: 9時~17時

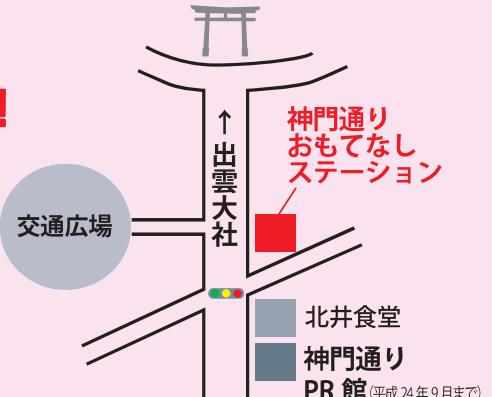
10月いっぱいは神話博しまねに合わせて18時まで開館時間を延長します!

「神門通りおもてなしステーション」 10月3日オープン!!

現在の神門通りPR館から、神門通りおもてなしステーションへの引っ越しを、10月1日、2日に行います。ご理解・ご協力の程、どうぞよろしくお願いいたします。

おもてなしステーションでは、観光案内、観光情報発信、まち歩き観光の支援、神門通りの道づくり情報提供等を行います。

どうぞお気軽に立ち寄りください。



スケジュール

平成24年度

5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	~	平成25年5月
石畳舗装(既設電柱周り等を除く)						・照明灯設置 ・坂道乗入部及び照明灯回り石畳舗装		勢溜 出雲大社前駅付近まで完成
電線工事:入線			電線工事:各戸引込・切替			電線工事:架空電線撤去・抜柱		
				★ポケットパーク完成				
				★神門通りおもてなしステーション完成				
			神話博しまね (7/21~11/11)					

出雲県土整備グループからのメッセージ

朝方・夕方が過ごしやすくなってきたにもかかわらず、日中はまだ日差しが強い今日この頃ですが、皆さんどうお過ごしでしょうか。

神門通りにつきましては、「神話博しまね」の開催等による賑わい、また沿道店舗の新規オープンなど、新たな動きが起きています。先日9月15日には、今回号で紹介しております「縁結びスクエア」オープン、10月3日には、「神門通りおもてなしステーション」のオープンも控えており、神門通りの賑わいに貢献するような出来事が続いています。

このような神門通りを中心とする賑わいが官民協働し続いているよう、私どもも、まずはベースとなる「神門通り」の完成に向けがんばっていかなければと考え、神話博しまね終了後の工事の準備に取りかかっております。

この暑さも、もうしばらくの辛抱です。皆さんもお体に気をつけていただき、引き続き「神門通り」で気づかれたことがありましたら、出雲県土整備事務所都市整備グループもしくは神門通り線PR館へご連絡ください。

